

令和4年度 学校関係者評価委員会における評価一覧

令和5年3月24日開催

評価項目・問題点			現状・取り組み	評価委員の意見・改善点
1	1	教育理念・目的・育成人材像は定められているか		
1	1	1 学校の理念は定められているか	定められている。学校の理念は「柔道整復師の育成を通じて地域社会へ貢献すること」である。	なし
1	1	2 教育目的は定められているか	定められている。教育目的は「柔道整復師の養成」である。	なし
1	1	3 育成人材像は定められているか	定められている。教育人材像は「知見高く技術力と人間力の高い柔道整復師」である。	なし
2	学校運営			
2	1	運営方針が策定されているか	学校の戦略として策定されている。	なし
2	2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	策定されている	教育内容および設備等の整備にあたっては、学生の質の向上に資する項目を順序だて計画的に推進していただきたい。
2	3	運営組織・人事に関する規定の整備はおこなわれているか	策定されている	運営組織や人事面の運用にあたっては、適材適所の配置とし学生対応を最優先とした、職場環境の整備に配慮をしていただきたい。
2	4	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	教職員・役員組織図、財務関係の意思決定手順が整備されている（各種の決裁書類が存在）	組織整備にあたっては、適宜理事会に諮り、迅速に意思決定の対応が図れるよう努めていただきたい。
2	5	情報システムによる業務効率化が図られているか	学生情報システムやオンライン授業システム等が整備されている。	特に学生の授業の理解が図れるよう、引き続き情報システムの活用を検討していただきたい

3	教育活動				
3	1	教育目標の設定は行われているか	国家試験現役合格率 90%以上、退学・留年率共に10%未満等が設定されている。	各教員は、学生の能力や理解度に応じて、きめ細やかな分かり易い授業を心掛けていただきたい。	
3	2	人材育成像を踏まえた教育到達レベルや学習時間の確保は行われているか			
3	2	1	教育到達レベルを確保しているか	国家試験対策として過去の問題を取り入れた授業時間を確保している。また、試験結果等にて習熟度を見極め、学力に応じた補講を行うなど対策を講じている。	1, 2年次から国家試験を意識した授業や補講を行い、全学生の学習レベルの底上げを図っていただきたい。
3	2	2	学習時間は確保しているか	1年次より成績別の授業や補講を行うなど学習成果が未達の学生を中心とした学習時間を確保している。	教員は、規定学力に未達の学生に寄り添い、適宜個別指導を行うよう配慮願いたい。
3	3	教育課程の編成は法令を遵守し社会ニーズに応じたものであるか			
3	3	1	教育課程は法令を遵守し作成されているか	作成されている	なし
3	3	2	教育課程は社会ニーズに応じて作成されているか	作成されている	法令、通達に沿った教育が行われているか、常に検証、点検を行っていただきたい。
3	4	教育方法・教材の評価、改善（検討）は行われているか			
3	4	1	教育方法の評価、改善は行われているか	定期試験、小テスト、レポートの提出等の評価を基に教育法帆の改善に関する会議を行っている。	授業に関するアンケート調査を適宜行い、教育効果の検証をしていただきたい。
3	4	2	教材の評価、改善は行われているか	年次単位で補助教材、入学前の評価を行っている。	なし
3	5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか			

3	5	1	成績評価基準が明確化され、遵守されているか	学生には年度前のオリエンテーション時、定期試験や進級・卒業に関わる試験告知時に説明、掲示を行っている。評価については教職員による判定会議にて適正な認定を行っている。	なし
3	5	2	単位認定の基準が明確化され、遵守されているか	学則、学生便覧にて学生に周知している。認定については進級、卒業判定時に教職員による判定会議にて適正な認定を行っている。	なし
3	5	3	進級判定の基準が明確化され遵守されているか	学則、学生便覧にて学生に周知している。判定については年度末に教職員による判定会議にて適正な判定を行っている。	なし
3	5	4	卒業判定の基準が明確化され、遵守されているか	学則、学生便覧にて学生に周知している。判定については年度末に教職員による判定会議にて適正な判定を行っている。	なし
3	6	資格取得に関する指導体制、学習時間の確保は行われているか			
3	6	1	資格取得に関する指導体制の整備、実行は行われているか	3年次に1・2年次の復讐を含めた国家試験対策講義を行っている。また、国家試験対策に関する知見の高い教員を採用している。	前年度の国家試験結果を分析して問題点を抽出し、講義・補講を見直すとともに指導側の評価も定期的に実施していただきたい。
3	6	2	資格取得に必要な学習時間の確保は行われているか	模擬試験の評価により国家試験対策補講を実施し指導を行っている。また、一定基準点に未達学生に対して個別面談と補講等を行い学習時間の確保を図っている。	一定基準に達していない学生に対しては、教員が連携した個別指導を粘り強く継続し、資格取得に向けたモチベーションを高めていただきたい。

3	7	人材育成に適切な教員の確保が行われているか			
3	7	1	柔道整復学および関連学の授業に適切な教員・講師の確保はできているか	法令の下、必要な柔道整復専科教員数を確保している。採用にあたっては実務経験、教員経験を評価し採否を決定している。	学生に対するアンケート調査を適宜行い、学生が満足する授業が行われているかの評価を定期的に行っていただきたい。
3	7	2	医学および関連学の教授に適切な教員・講師の確保はできているか	令和5年度に国家試験対策に卓越した現役の医学系大学所属講師を複数名採用している	同上
3	7	3	社会学・実務関連学の教授に適切な教員・講師の確保はできているか	社会学は原則として大学での教育経験を有する者を採用している。実務関連学は柔道整復師もしくは柔道整復専科教員のうち該当する者を採用している。	同上
3	8	優れた教員確保を行うマネジメントが行われているか		県内外の有資格者名簿を作成し、教育経験豊富な講師の採用を心掛けている。	県内外から知見のある講師に関する情報を収集し、分かり易い授業が行える講師を確保していただきたい。
3	9	教員の資質向上に関する取り組みや研修が行われているか		業界関係団体での研修や医療技術等の研修会の参加が行われている。	コロナ感染症5類移行により、県内外の研修会やセミナーの開催の再開が増えてくることから、積極的に参加し教員のキャリアアップに努めていただきたい。
4	学習成果				
4	1	就職率の向上が図られているか		毎年100%の内定率を維持している	学生の選択範囲が拡大できるよう、県内外共に多様な就職先の開拓に努めていただきたい。
4	2	資格取得率の向上が図られているか		年度毎の国家試験の難易度の変化に対応すべく教育内容の改善を図っている。	国家資格取得に向けた教育内容を充実し、常に講師陣のキャリアアップに努めていただきたい。

4	3	退学率の低減化が図られているか	学生に対する個別相談、個別指導、声掛けのほか保証人と連携した勉学意欲の向上対策を行っている。	学力が停滞している学生に対しては各教員が連携し勉強方法の指導など、具体的な個人指導を粘り強く推進していただきたい。	
4	4	卒業生・在学生の社会的評価を把握しているか	教職員が就職先を訪問し卒業生に対する評価を伺い、要望等の聴取も行っている。	就職先企業等を積極的に訪問して情報交換を行い、卒業生のフォローを実施していただきたい。	
4	5	関連学識の研究、研究発表が行われているか	研究サークル活動等を行い学会での学生発表に参加している。	なし	
5	学生支援				
5	1	1	全学生の就職活動状況の把握ができているか	定期的な個別面談とアンケート、活動申告により活動の把握を行っている	学生面談を積極的に行い学生の希望、適正を的確に把握し希望に沿った就職支援を行っていただきたい。
5	1	2	就職活動に関する相談・支援体制ができているか	学生支援室を活用して対応している	なし
5	1	3	法令違反となる雇用や雇用条件の提示を行っている企業の排除（非推奨）は行われているか	就労条件が労働基準法に反している求人については排除を行っている。また、過去に不適切な雇用を行った企業の非推奨を行っている。	関連業種、既卒者等から情報収集を積極的に行い、不適切な企業先への支援活動は行わないでいただきたい。
5	1	4	卒業直後の雇用状況等の相談・支援の体制はできているか	学生支援課において対応している。再就職の提供も行っている。	就職直後の不安解消に努め、教職員によるフォローを継続的に行っていただきたい。
5	1	5	就職先企業と担当者の癒着、学生情報の漏洩はないか	癒着、情報漏洩は確認されていない。	関連企業等から情報収集を行い、公平な就職支援活動が行われているか、継続的に点検を行っていただきたい。
5	2	学生の経済的支援体制は整備されているか			
5	2	1	学納金に関する学生の相談体制は整備されているか	事務局において随時行っている。	なし

5	2	2	奨学金・各種補助金等の受付や案内が行われているか	事務局において募集情報の提示、告知を適切に行っている。	なし
5	3	学生の健康管理を担う組織体制はあるか			
5	3	1	学生の傷病等に対する緊急対応手順が遵守されているか	令和5年度の学生の傷病保険の見直しを行い、事故発生時の補償整備を実施したほか、緊急の傷病の場合、状況を医療系資格者の判断により、病院搬送、一時休養、保護者通知、帰宅推奨を行っている。	開学以来、学生の傷病に関する重大不適切対応事案は発生していないが、引き続き適切な対応を行っていただきたい。
5	3	2	傷病・健康に関する学生相談の体制は整備されているか	教務係が相談を受け付け学内対応できるものは対応している。それ以外の場合は、医療機関の受診、診断を推奨している。本人および教職員保護のためメンタルケアに関する相談については提携している大学でのカウンセリングを推奨している。	同上
5	4	学生の生活環境への支援は行われているか			
5	4	1	生活に関する学生相談体制は整備されているか	教務課において相談を受け付けている。相談内容により教員、学生支援課、総務課が対応している。	なし
5	5	保証人（保護者）と適切に連携しているか			
5	5	1	学習成果・欠席の状況の報告を行っているか	期末ごとに通知書を送付し報告している。欠席については規定による単位保留、単位未修得とならないよう回数を定めて保護者に報告し、連携による改善を目指している。	なし
5	5	2	学籍異動に関わる事項、学則違反の状況などの報告を行っているか	成績・欠席状況等は随時報告している。学則違反については、懲戒に該当するものや学生生活の安全・健全を害するものについて報告し連携による改善を目指している。	学校と保護者の連携による生活改善指導が重要であることから引き続き緊密な連携に努めていただきたい。

5	6	卒業生への支援体制はあるか	再就職の相談、試験対策補講の参加呼びかけ、受験手続等の支援等を行っている。	なし		
6	教育環境					
6	1	施設・設備が必要十分に整備されているか	教育課程に合わせた教室、実習室の確保、設備の確保・改善を行っている。	当校には柔道整復師養成教育に必要な設備を充足されているものと評価します。なお、経年による設備の点検を積極的に行っていただきたい。		
6	2	防災体制は整備されているか	整備されている	なし		
6	3	通学に必要な公共交通機関との連携は図られているか	JR及び新潟交通には学校届時に通学状況報告を行っている。遠方地からの通学を除き通学に支障となる時刻表の編成は行われていない。	なし		
7	学生の受け入れ募集					
7	1	高等学校・体育施設・企業等への広報(情報提供)は行われているか				
7	1	1	取得資格の啓蒙は行われているか	資格説明となるパンフレット等の設置を高校、体育施設、医療施設等に行っている。	取得できる資格について、パンフレット、リーフレット、SNS等で周知・徹底されている。	
7	1	2	学校・学生生活の広報が行われているか	広報誌の発行やWEBを通じて学生生活、行事等の様子を発信している。	パンフレット、SNS等で学校での授業・実習の様子のほか就職支援の状況等が紹介されている。今後も細部にわたる学生生活の状況を広報していただきたい。	
7	2	学生募集活動は適切に行われているか			新潟県内を中心に近隣県に対しても通年で行われている。AO入試、入学試験等の開始日程は専修学校協会の基準に準じて行われている。	なし
7	3	学生納付金は妥当なものになっているか			近隣県及び全国の養成校と比較して妥当なものであると考えられる。	学生負担が増加しないよう納付金等の見直しを随時行っていただきたい。

8	財務			
8	1	中長期的な学校財務基盤は安定しているか	収入の中心は学生納付金であることから学生数の変動により短期的な些少の収支の変動はあるが、剰余資金は確保されている。資産や設備等の購入等は計画的に無借金の経営で行われており、中長期的にも安定した財政状況が継続できると考えている。	安定した経営基盤を継続していく上でも柔道整復師の魅力アピールし学生の確保に努めていただきたい。
8	2	予算・収支計画は妥当であるか	内外の情勢、突発的事案の発生により予算の超過・予算未達が発生する場合があるが、その変動は年次収支の総額において県補助金規定の範囲内であり些少であると考えている。	予算、収支計画等については、理事会、評議会で審議を図り、透明性を確保していただきたい。
9	遵守事項			
9	1	専修学校設置基準の遵守が行われているか	遵守している	なし
9	2	養成施設設置基準の遵守が行われているか	遵守している	なし
9	3	個人情報保護対策が取られているか	学生情報システムの暗号化、学内情報網のセグメント化、ウイルス対策等のシステム上の対策や教職員への情報教育、情報閲覧者の制限等の対策を行っている。	セキュリティーソフトのインストールをはじめ、PC使用時における遵守事項の指導を教職員に徹底し個人情報漏洩の絶無を期していただきたい。
9	4	学校評価が行われているか	行われている。	なし
10	社会貢献			
10	1	学校施設が学校資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	地域行事が行われる際、学校の駐車スペースの貸し出し等を行っている。	なし
10	2	学生の社会貢献活動を推奨しているか	卒業認定の要件の一つとして社会貢献活動を6回以上規定し積極的な活動への参加を推奨している。	本取り組みは地域社会から高い評価を得ているので、引き続き実施していただきたい。

11	国際交流			
11	1	留学生の受け入れについて検討を行っているか	関係法令等を確認し検討を行っているが国家試験の文言理解等に日本語検定2級程度以上の語学力が必要であり、言語教育システムの整備が必要である。また、卒業後、国家資格を取得しても在留資格である「医療ビザ」の対象外となるなど問題点が多い状況にある。	なし
12	新型コロナウイルス感染対策			
12	1	新型コロナウイルス感染対策の実施状況は適切か	令和5年5月8日からの5類感染症に移行するにあたり、教員現場として引き続き感染防止対策に努めて行く。学生個人の行動制限には限界があるが、医療系資格者の養成校として学生に対しても自重を促しハード面、ソフトの両面において適切かつ慎重な対応を取っている。	今後、行動制限が緩和の方向に向かって行くとしても、学生には気を引き締めていただき感染防止に努めていただきたい。
13	情報公開			
13	1	学校施設・設備に関する情報公開を行っているか	パンフレット・WEBで行っている。	なし
13	2	財務情報に関する情報公開を行っているか	WEBで行っている。	なし
13	3	教育活動に関する情報公開を行っているか	パンフレット・WEBで行っている。	なし
13	4	学修成果に関する情報公開を行っているか	WEBで行っている。	なし